

NHK番組

日本共産党 小池晃書記局長が出演

統一協会問題 安倍元首相との癒着 全容解明を

日本共産党の小池晃書記局長は4日、NHK「日曜討論」に出演し、統一協会（世界平和統一家庭連合）と自民党の癒着と安倍晋三元首相の「国葬」問題などについて与野党幹部と討論しました。



小池書記局長の発言詳細（しんぶん赤旗9月5日付3面）

小池氏は、自民党が統一協会との関係を反省するというなら、安倍晋三元首相を頂点とする癒着の全容解明が不可欠だと強調。「自民党の側には政治的な利用価値があり、教団の側も広告塔として利用した。まさに持ちつ持たれつでやってきた。その結果、深刻な被害が広がった」と語りました。その上で「この半世紀に及ぶ自民党と統一協会の関係を徹底的に解明することなしに、被害の救済もできない」と強調しました。

統一協会との関係について茂木氏は「今後は一切関係を持たない」と発言しました。これに対して、小池氏は「一切の関係をもたないというが、これまでの関係のどこに問題があって、どこを反省しているか自民党は一切語っていない。しかも『調査』でなく『点検』だと、議員個人まかせ。これでは関係を絶つことなどできない」と批判。「何より関係の頂点にいた安倍元首相をなぜ調査しないのか。真剣に反省しているかどうかの試金石だ」と強調し、調査を求めました。自民党の茂木敏充幹事長は小池氏の指摘にまともに答えることができず、言い逃れに終始しました。

自民党 幹事長 茂木氏が事実無根の反共発言



番組の中で、自民党の茂木敏充（もてぎとしみつ）幹事長が

「日統一協会の問題だけではなくて、社会的に問題のある団体全てについて考えていかななくてはならない。例えば左翼的な過激団体と共産党の関係。ずっと言われてきました。と突然発言する場面がありました。」

茂木氏の発言に対して、小池氏は「全く関係ありません」と反論。



「公共の電波を使って自民党の幹事長が全く事実無根の話をしないでください。『過激な団体』と、いつ共産党が関係をもちましたか。共産党は最も厳しく対峙（たいじ）してきた政党です。今の発言を撤回してください。と厳しく批判しました。」

日本共産党書記局長 小池 晃

安倍元首相の調査が、反省しているかの試金石



志位和夫委員長がお話します。ネットで、会場で、お聞きください。



ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590
2022年9月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。
発行 / 東京民報社（港区芝1-4-9 平和会館5階）1965年11月12日第三種郵便物認可

